

愛媛県理学療法士会

～実践！臨床で役立つ研究の具体的手法～

臨床研究のブラッシュアップを目指して

講習会内容

＜内容＞本研修会では、臨床で研究をすすめるために必要な知識について学びます。また、臨床実践や管理業務に活用できる統計解析について学習します。本研修会では、経験や知識に応じて、①Aグループ：自身の研究課題のブラッシュアップ、②Bグループ：統計に関する疑問の解決、③Cグループ：臨床研究のスタートと臨床データの活用方法についての3グループに分かれて演習を行います。これから研究を行ってみようと考えている方から自身の研究をブラッシュアップしたい方まで、明日から臨床応用できるような研修会を目指します。

日時：2021年11月7日（日）

受付 8:30～

講義 9:00～17:30

講義内容

（午前）1コマ目～3コマ目は全体で講義・演習を行います。

1コマ目：研究ための基礎知識の整理

- 1) 臨床疑問を研究疑問へ
PECO/PICO を用いた疑問の整理
- 2) 研究の方法論について（対象・バイアス等）
- 3) 臨床研究のデザインや位置づけについて
- 4) 演習

2コマ目：統計解析に関する基礎知識の整理

- 1) データの特性値について
- 2) 統計用語とデータの尺度について
- 3) 標準値の重要性と臨床応用（疾患毎・重症度毎・性別毎など）
- 4) 基本統計（再現性・相関・差の検定など）について
- 5) 演習

3 コマ目：臨床における研究の実際

- 1) 臨床研究における苦労について
- 2) 差があるとはどのような状態か (MCID について)
- 3) 介入研究とはどのようなものか
- 4) 演習

(午後) 4 コマ目・5 コマ目は、グループに分かれての講義・演習を行います。

※申し込み後に希望グループをお伺いいたします。

A グループ これまでの研究のブラッシュアップを中心に

これまでの研究や学会発表から論文作成へ向けた講義・演習を実施する

- 1) 論文チェックリストの紹介
- 2) EQUATOR と各種研究デザインごとのガイドラインの紹介
- 3) 論文チェックリストを使った確認
- 4) チェックした結果生じた疑問などについて、全体でディスカッションを実施

B グループ 統計手法の疑問を中心に

受講者の研究計画を基に統計の具体的な手法を中心にデータ解析や方法論について講義・演習を実施する

- 1) R コマンダーの基本操作
- 2) R コマンダーを用いた統計解析の実際
- 3) 研究計画に基づく統計解析の実際

C グループ 研究の取り組み方と臨床データの活用方法を中心に

・これから研究に取り組むため、あるいは臨床疑問を研究に結び付けるために必要な知識についての講義・演習

- 1) 研究疑問を価値のある研究にするために (FINER を用いた) グループディスカッション
- 2) 臨床疑問から研究疑問への具体的な続き (PICO PECO からの進め方)
- 3) 論文の検索方法と臨床データの使い方